



無双 MUSOU
ARGENTINA C.F.

続編 第3回： 亜国にプロサッカークラブ設立
～無双Argentinaの挑戦～





2020年10月

アルゼンチン国内での緊急事態宣言により、リーグ戦は開催を見送り、チーム練習が出来ない状況が半年以上続きました。

そんな中でも選手達は、砂袋を担いでスクワットをしたり、バケツに石を詰めてダンベル代わりに利用したり、各自工夫しながらトレーニングに励んでくれていました。しかし、緊急事態が解除され練習を再開すると、経済的な理由によりチームを去っていく選手達も出てくるようになっていました。

チーム結成時の3割程度が辞めざるを得ない状況になりましたが、残った選手達は全力でトレーニングを行い、リーグ主催者側が新たに作ったプレ大会に参加する事になりました。大会初戦、恐れていた事態と言うか、恐れていた文化に直面したというのか、キックオフ5分前になっても選手が集まってきません。

もうちょっとで着くからと言ってから20以上経っている選手もいます。

相手よりも2, 3人少ない状態で17時30分にキックオフ… 試合は3-0で勝利する事が出来ましたが、二度と味わいたくない緊張感です。

それ以降、遅刻はなく(レッドカードで退場は何度かありました・・笑)、大会も6勝1敗で首位と勝ち点で並び、1位を決める直接対決に駒を進めました。 つづく

